

会 議 記 録 (1)

会議名称	令和3年度第3回北本市公共施設等総合管理計画推進審議会		
開会及び 閉会日時	令和3年11月1日(月)	午前10時00分	開会 午前11時45分 閉会
開催場所	北本市役所庁舎3階会議室3-E		
会長氏名	天神 良久		
出席委員 (者)氏名	天神 良久 吉田 茂之 福島 孝助 矢部 清吾	市川 和雄 佐藤 利彦 諏訪 千加子	岩田 俊子 内田 彰 深谷 忍
欠席委員 (者)氏名	狩野 曜子 高松 隆士		
説明者の 職氏名	行政経営課 施設再編担当 主幹 津田 実		
事務局職 員職氏名	行政経営課 施設再編担当	課長 佐藤 慎也 主幹 津田 実 主査 原田 和則	
会議 次第	1 開会 2 議題 (1) 北本市公共施設等総合管理計画(案)について (2) その他 3 その他 4 閉会		
配布資料	資料1 北本市公共施設等総合管理計画(素案)に対するご意見及び回答と対応(案)について 資料2 北本市公共施設等総合管理計画(案) 追加資料 審議会の開催スケジュール(予定)		

会 議 記 録 (2)

事務局	1 開会
会長	【天神会長あいさつ】
	2 議題
議長	それでは、これからの会議において、事務局から事前に諮るべき事項はございますか。
事務局	「北本市附属機関等の会議の公開に関する規則」に準じ、委員の皆様にお諮りして、会議の公開及び資料の閲覧を決定したいと考えております。よろしければ、この場で会議の公開と資料の閲覧の可否について、委員の皆様にご諮らせていただきたいと考えております。なお、本日1名の傍聴希望人があります。
議長	事務局から提案がありました会議の公開と資料の閲覧について御意見はありますか。
各委員	【意見なし】
議長	特に御意見がないようですので、会議を公開するとともに資料の閲覧を認めることとします。
事務局	それでは、本日の議題に進むため、事務局には、傍聴人への御案内をお願いします。
	【傍聴人を傍聴席へ案内】
説明者	(1) 北本市公共施設等総合管理計画 (案) 次第2、(1) 北本市公共施設等総合管理計画 (案) についてということで、資料1 北本市公共施設等総合管理計画 (素案) に対するご意見及び回答と対応 (案) について及び資料2 北本市公共施設等総合管理計画 (案) について説明いたします。
	【資料1及び2に基づき説明】

会 議 記 録 (3)

議長	<p>【質 疑】</p> <p>それでは、質疑応答に入ります。ただいまの説明につきまして御意見や御質問がありましたらお願いします。</p>
深谷委員	<p>23 頁、表 2 - 13 は将来投資可能額の目安となる投資的経費平均額を算出していますが、2010 年度から 2014 年度の大規模投資の 1/30 の額を加えることとしています。どのような意味で加えているのでしょうか。</p>
事務局	<p>脚注 26※にも記載しておりますが、総務省の公共施設等更新試算ソフトを参考としています。本市においては小中学校の耐震・大規模改修工事を 2010 年度から 2014 年度まで実施しており、その後はその公債費を返済しております。そのため、過去 5 年間の投資的経費は抑えている状況です。その抑えている状況を基準として、40 年間の投資可能額を推計してしまうと低くなりすぎてしまうため、大規模投資額の 1/30 を加えて平準化を図っています。</p>
佐藤委員	<p>最後のページにある総務省の試算ソフト（2016 版）は最新のものなのでしょうか。</p>
事務局	<p>これ以降に改訂はされていません。</p>
佐藤委員	<p>28 頁、適正配置の方向性と検討プロセスについてですが、小学校児童生徒数が 40 年後に 995 人になるとのことですが、この数字はどのように推計したのでしょうか。</p>
事務局	<p>この内容は、適正配置計画で推計を行っておりまして、現在の人口からコーホート法を用いて試算 A と試算 B の 2 つのパターンで計算しています。試算 A は現在の出生率がそのまま維持された場合で推計しており、試算 B は出生率を国の目標値に合わせるように 2040 年まで上げたものです。現状出生率がそこまで伸びていくことが想定できないので、試算 A の数値を用いています。</p>
佐藤委員	<p>単純に計算すると、年間 65 人減る計算になるのですが、本</p>

会 議 記 録 (4)

議長	<p>当にそれでいいのでしょうか。人口も4万人になるということになっていますが、そんなに減るのかと思います。いろいろな考え方もあるので、推計だけで計画を立ててよいのかと思います。</p> <p>この問題は北本市に限らず、ほかの市にもあることですが、もし人口が増えたときに小学校をなくしてしまうと困ってしまうなどの話も聞きます。しかし現実的にはどこの市も減っているわけで、人口減少していることは間違いありません。国の政策で、大きな施策が出て、例えば移民などの方策などがあれば増えていくでしょうし、地域的には民間と組んでマンションを誘致するなどして現在でも増えている市は若干あります。産科系の病院を誘致するなど実施し、若い世代を呼び込んでいる市もあります。</p>
事務局	<p>この計画は、今後の社会情勢により見直すことを想定していますので、推計についても見直しを行っていく予定です。</p>
議長	<p>人口推移については、5年ごとの見直しの際に推計を見直す旨の内容を加えてください。</p>
議長	<p>福島委員の質問はとても良かったので、私の知っている内容をお話しします。</p> <p>富山市はコンパクトシティとして路面電車を整備し、その駅周辺に住宅を誘致、中心に病院を誘致するなどユニークな施策を行っています。</p> <p>静岡市は公共施設整備については、かなり前から30%削減を立てて取り組んでいます。</p> <p>浜松市は、大学でも市長をお呼びして公開授業をやっています。浜松市は合併により日本で2番目の市になったそうです。すでに削減した建物が400施設あります。</p> <p>習志野市は7、8年前から実施していて、学校の複合化を行っているそうです。目標はコスト30%削減とのことです。</p>

会 議 記 録 (5)

	<p>富山県魚津市は子どもの人口減がもっと前に起きているようで、もともと12校あったのに最終的に4校だそうです。減らすとなると徒歩で行けなくなると思います。小学校の通学距離は4kmが国で定める基準ですが、魚津市は市が小さいので基本は徒歩で行けるそうです。最近はスクールバスなどをやっている市もあるそうです。</p> <p>学校は避難施設なので、維持する必要があります。複合施設として体育館を維持し、普段はレクリエーションで使い、複合施設でコストを抑えながら、非常事態の時は避難施設として使うということです。</p>
佐藤委員	<p>栄小学校は廃校となり、社会福祉協議会なども入るということで記載されていますが、各団体や地域でどれほど理解されているのですか。</p>
深谷委員	<p>この計画は基本方針であり、適正配置計画においても方向性だけが書いてあり、具体的な内容は書いてありません。これは受け皿となる学校がいつ閉校になるのかが不明確なため、今後個別施設計画でより具体的になるとのことです。</p>
議長	<p>市は、この計画で今後、公共施設面積を減らしていくというアドバルーンを上げたということです。今後、成功事例を出していくことが必要です。個別施設計画では具体的な内容が示されると思います。</p>
議長	<p>佐藤委員の言われた人口の推移については、5年ごとに見直しを行う際に、推計を見直すということで修正をお願いします。</p>
各委員	<p>他に御意見がないようでしたら、この案をもってパブリック・コメント手続を行うということによろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>

会 議 記 録 (6)

<p>事務局</p> <p>議長</p> <p>事務局</p> <p>副会長</p>	<p>3 その他</p> <p>次回の審議会の日程について、当初は11月19日(金)としておりましたが、1月21日(金)に変更させていただきます。</p> <p>本日御審議いただきました計画(案)につきましては、ただいまいただいた御意見について、修正を行い、12月議会で説明をいたします。その後、パブリック・コメント手続を行い、パブリック・コメント手続でいただきました御意見への対応及び答申案について、1月21日の審議会で御審議いただきたいと思っております。</p> <p>以上で、質疑応答まで終わりましたので、進行を事務局に戻します。</p> <p>以上をもちまして、令和3年度第3回北本市公共施設等総合管理計画推進審議会を終了します。</p> <p>それでは、閉会の御挨拶を副会長にお願いします。</p> <p>4 閉会</p> <p>本日は、北本市公共施設等総合管理計画(案)について御審議いただきました。長時間にわたり、お疲れ様でした。これをもちまして、会議を閉会とします。ありがとうございました。</p>
<p>議事の内容・概要を記載し、その相違なきを証するためここに署名する。</p> <p>令和3年11月8日 会長 天神 良久</p>	